



# Tanabe East Rotary Club in 2016-17

2016-17年度RI会長: ジョン F ジャーム  
 第2640地区ガバナー: 福井 隆一郎  
 田辺東ロータリークラブ  
 創立: 昭和49年5月15日

会長: 山本 亘  
 幹事: 谷本 司  
 会報: 岡本 博



例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10  
 きのくに信用金庫田辺支店3F  
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008  
<http://tanabe-east-rc.com/>  
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp  
 例会: 毎週水曜日 12:30~  
 ビジターフィー ¥2,000

## ○会長報告 会長 山本 亘

■本日のお客様は、田辺市立図書館  
 嘱託専門員 太田 雄司 様です。  
 後ほど「図書館の歴史」について  
 ご講演、宜しくお願い致します。



- 本日の例会終了後、定例理事会を開催致します。  
 理事・役員の方はお残りください。
- 今日は、和づち（湯川和洋君）の鰻弁当となっております。

## ○幹事報告 幹事 谷本 司

■例会日時変更  
 ◎和歌山中 R C

2017年 1月 6日(金)→ 休会  
 2017年 1月13日(金)→ 1月11日(水) 19:00~  
 場所: ダイワロイネットホテル和歌山3F  
 レストラン サンクシェール内「ルミエール」  
 <新年例会/第3回 I. D. M. テーマ発表>



- メイクアップ  
 ◎12月13日(火) 貝塚 R C 丸山勇人君
- 回覧  
 ◎「シーカ140号」「ハイライトよねやま201号」  
 ◎上富田町役場 総務政策課 まちづくりグループより  
 「御礼状」「寄付金受領証明書」  
 ◎2016-2017年度 福井ガバナー事務所より  
 「米山奨学事業講演会および米山奨学生クリスマス会  
 のご案内」  
 「財団補助金申請ハンドブックについて」  
 「完成版2016-17 RID2640財団補助金申請ハンドブック」

## ○本日の唱歌

「奉仕の理想」

唱歌委員 湯川 和洋 君  
 作 詞 : 前田 和一郎  
 作 曲 : 萩原 英一



## ○ゲスト・ビジター

田辺市立図書館  
 嘱託専門員  
 太田 雄司 様



みずほ証券(株)田辺支店  
 支店長  
 緒方 雅男 様



## ○出席報告

会員数 50名 義務免除 1名 本日の欠席者 10名  
 本日出席率 79.59% 11月30日の修正出席率 89.58%  
 11月の平均出席率 90.16%



## ○委員会報告 ミャンマー報告 橋 博君

ヤンゴンのホテルの8階から景色を見ていましたら、どこかで見たことのある軽トラが走っているな〜と、よく見ましたら当田辺の企業「(株)セイバク」さんの軽トラでした。いつの間にやらタクシーに変わっていました。後ろに座席をつけて、座れるように改造されていました。そしてそのタクシーの方に話をしてきました。「この車は、私の(日本の田辺) 友達が使っていた車ですと」



職業奉仕委員会 丸山 勇人君  
貝塚RCにメーキャップに行っていました。  
掛布選手の講演を聞いてきました。  
約束通り、サインいただいてきました。  
僕のお父さんにプレゼントします。



## ○にここに報告

(敬称略)

◇田辺市立図書館 嘱託専門員 太田雄司様をお迎えして。

愛須勝章・片井貢・木村壽一・森本修至・  
中川文恵・中嶋伸和・西谷次彦・野村憲司・  
佐田一三・武田静也・竹村英一・谷本司・  
上原俊宏・山本亘・吉本正美

◇太田君！46年ぶりになりま〜す。  
久しぶりに オオター！  
うれしかったです。

坂本正人



◇昨夜はありがとうございました。  
丸山博之



◇丸山さん、昨日はありがとうございました。  
杉若雅宣

杉若雅宣



◇丸山さん、昨日、欠席すみません！！

橋 博 本田 耕二



◇お父さん知りませんか？

丸山勇人



◇先日、SAAの忘年会をしました。会費一和づちさんのおつりをニコニコします

SAAの6人

◇ミャンマーから無事帰国。  
武田君がいれば、僕はどこの  
国でも行けます。

でも佐田さんは無理でしょう。

橋本 隆



◇先日、妻の誕生日会でした。  
竹中 悟

竹中 悟



◇本人誕生日  
何も思いつかない…。

後藤信博



◇奥様誕生日  
礼子ちゃん、ずーっと  
愛してるじゃ！！

早稲田清司



◇お花いただきます。

谷中順次郎





## 田辺市立図書館の歴史

田辺市立図書館  
嘱託専門員  
太田 雄司 様

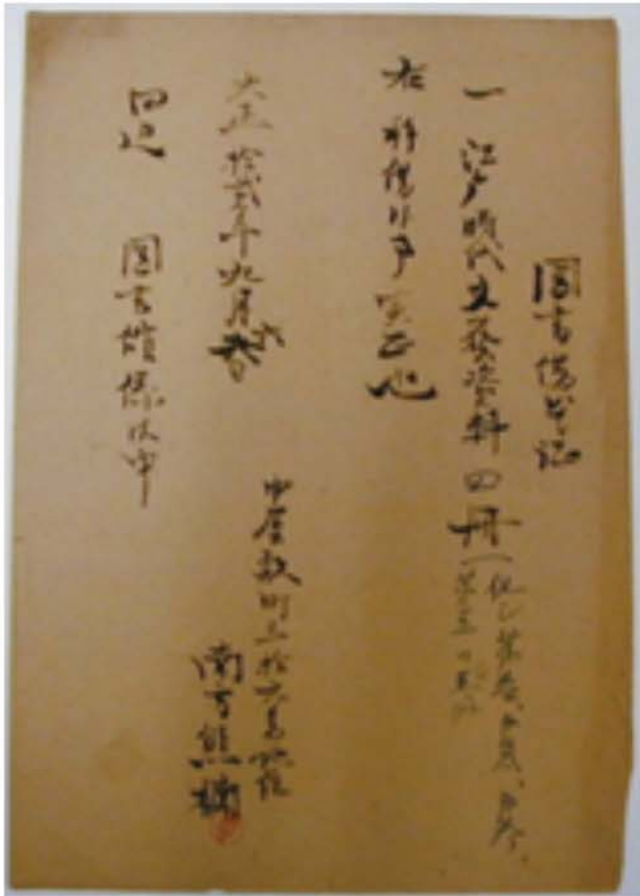


田辺における図書館の歴史は、明治33年2月1日に私立図書館として、町内有志の方々により、中屋敷町中丁51番地に民家を借りて設立されました。その後、幾たびかの変遷を重ねて、昭和38年11月に上屋敷町に、そして、平成24年2月4日に、現在の東陽31番1号に、田辺市文化交流センター『たなべる』として建設されました。



和歌山県下でも、県立図書館本館より、早い開館だと言われ、これは、南方熊楠ら当時の地元文化人の働きによるものだと言われています。

現在、図書館の貴重資料として、開館当時の明治33年の図書館日誌と南方熊楠が図書を借りた借用書を保管しています。



このように、先人たちの残してくれた図書館への思いが新しい図書館建設に繋がりました。

田辺市が目指す図書館



(1) 地域を支える情報拠点として、図書館本来の機能をより充実させるとともに、生涯学習活動の支援をはじめ、ビジネス支援、行政支援や、インターネットの活

用などによる新しい図書館サービスに取り組み、市民のさまざまな知的活動や文化活動の拠点となる図書館



(2) 世代を超えて多くの市民が交流できる図書館

(3) 子供たちの知的好奇心や学習意欲を掘り起こし、子供の健やかな成長のために、読書活動や体験的活動を館の内外に関わりなく支援する図書館

(4) 図書館の事業や活動などに市民の知恵や意見を反映させるとともに、市民が積極的に関わることができる図書館



(5) 資料・情報を質・量とも充分蓄積し、高度化、多様化する市民の要求に、迅速かつ的確に対応する高度なレファレンスサービスを行う図書館

(6) 郷土に関わる資料・情報を幅広く収集・整理・保管し、利用者の目的に沿った資料・情報を迅速に提供することができる図書館



(7) 国立国会図書館、公共

図書館、大学図書館、研究機関などと、資料の相互貸借、情報の共有などが図られている図書館

(8) 主催事業などに、地域性や独自性をもった図書館



(9) 利用者が、快適感、安心感、開放感を享受し、出会いと憩いを得ることができる図書館

(10) 歴史民俗資料館との複合文化施設としての特徴を

生かした図書館

(11) 周辺環境と調和が図られ、田辺市のイメージにふさわしい図書館

平成24年2月4日田辺市立図書館の開館

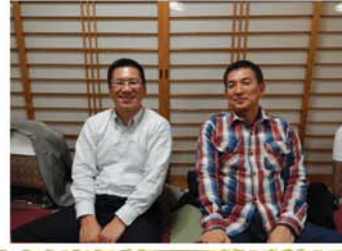
基本理念

だれもが学び憩い、情報を活用できるくらしの中の図書館





竹中君、伊藤君 歓送迎会



丸山博之君 旭日双光章 受賞を祝う会

